

J A周桑における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年8月8日

周桑農業協同組合

8月8日（月）、当組合の周布支所に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

当該職員は、8月6日（土）家族の感染が判明し、同日、西部センターに出勤していたが濃厚接触者に該当するため、早退し自宅待機対応を行うが、8月8日（月）に喉の痛みと発熱の症状があり、医療機関を受診し、陽性反応が確認されたものです。尚、8月6日（土）以降、支所への出勤はしていません。

また、業務中の常時マスク着用、飛沫感染防止パネル等による感染防止対策により、職場での濃厚接触者は確認されていません。

周布支所の営業については、施設内の消毒を行い、通常通り行っております。

当JAは、お客様と地域住民の皆様及び職員の安全を最優先に考え、今後とも保健所をはじめ関係先と連携し、感染拡大防止に向け適切に対応してまいります。

感染者やその家族、関係者の個人情報及び人権尊重へのご配慮をお願いします。

本件にかかる問い合わせ先

周桑農業協同組合 総務部

0898-68-7800